

# 議会だより

2004  
5



## 着実に進む 福知山駅付近 連続立体交差事業

右下：急ピッチで進められる新駅部の工事  
下：整備が進む高架橋の横を走る電車



## 3月定例市議会の概要

平成16年第1回定例会は、3月5日から26日までの22日間にわたって開かれた。この議会では平成16年度一般会計予算など44議案が上程され、延べ16人の議員の質疑と、各常任委員会での審査を経て、いずれも原案のとおり可決された。

また、人権擁護委員の候補者の推薦について同意するとともに、「高病原性鳥インフルエンザ対策を求める意見書」を可決し、関係機関に送付した。

### ◆平成16年度予算

一般会計で263億6,000万円、特別会計(16会計)278億3,890万円、企業会計(3会計)134億8,567万7千円、全会計の総額は676億8,457万7千円で、平成15年度当初予算と比べて12億575万7千円の増で、1.8%の伸びであった。

### ◆条例

「福知山市公おおやくの施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例」「福知山市個人情報保護条例」など3条例の制定、及び「特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例」「福知山市国民健康保険条例」などの11条例の一部改正を行った。

### ◆その他

- 財政調整基金の繰入れについて
- 市道路線の認定について

### ◆平成15年度補正予算

一般会計では3億5,622万1千円を追加補正し、病院事業会計は11億7,272万6千円減の78億1,394万3千円として、補正後の全会計の総額を667億1,974万2千円とした。

### ◆人事議案

- 人権擁護委員  
浅尾 勝次氏 (大呂、65歳、再任)
- 雲川 干城氏 (平野町、60歳、新任)

### ◆国へ提出した意見書

- 高病原性鳥インフルエンザ対策を求める意見書

(8ページに詳細を掲載)

3月 定例会

# 一般質問



## 日本共産党市会議員団

仲林 清貴 渡辺 麻子  
足立 進

### 新年度予算編成にあたって

**問** 国の三位一体改革によって、本市予算編成に与えた影響は。また、日本共産党市会議員団が提出した予算要求書への対応は。

**答** 地方交付税など、6億5,000万円の減額で、自治体の財政運営に大きな打撃を与え、誠に遺憾だ。国の動向を見ながら要望していかなければならない。議員団から、多くの要望をもらったが、可能な限り積極的に予算化し、その割合は78%になる。

**問** 新年度、国保加入者の医療機関での3割負担を軽減する施策の実施は。また、住宅改修助成制度をなぜ新年度予算に盛り込まなかったのか。早期に実施する考えは。

**答** 医療費自己負担の軽減は、15年度中に規則を整備する。16年度から適用するために、一定の所得基準を設ける。住宅改修助成制度は、「これはやりたい」と言ったが、市の内部で検討しているの、もうしばらく待つてほしい。

### 合併問題について

**問** 合併を前に、3町とも大型公共事業を進めているが、市長の見解は。また、大きな争点になる大江病院や支所の扱い、議員の定数についての考えは。さらに新市の建設計画が決まったあと、住民への説明や意見を集約するため、もつと時間が必要ではないか。

**答** 3町の起債がこれまでの倍以上になっており、それを京都府が認めているのであれば、京都府に文句を言わなければならない。新市として、大江病院を経営することは困難。今の病院を診療所にしてもらえるのなら話は違う。支所機能は窓口業務、最低限の現場での対応業務の機能が望ましい。議員の定数は、なかなか折り合いがつかないのでは。68人全員が残るといふ意見も聞くが、そんなことは拒否しなければならぬ。新市建設計画については、合併協議会で十分な審議を経て了解いただいたあと、住民説明会を8月頃開催し、旺盛な議論で決められるべきではないだろうか。

### 大型店出店について

**問** 大型店「プラント」の出店についての見解は。

**答** これまでも言っているが、反対である。既存の店舗が打撃を受けることは必至だ。

### 京都交通バス問題への対応

**問** 京都交通バス問題についての今後の対応は。

**答** 管財人に路線確保を要望している。自主運行バスなど、何らかの検討をしていく必要がある。

### 鳥インフルエンザへの対応は

**問** 高病原性鳥インフルエンザの対応と学校現場での対応は。

**答** 風評被害を起こさないように啓発を進めることが大切。全戸にチラシを配布した。学校で飼育している鳥については、2月27日以降教師が対応しており、消毒を徹底している。使い捨てのマスクや手袋の支給についても検討している。

### 不法投棄車両対策

**問** 奥野部地区に不法投棄されている車両など、問題解決の方策は。

**答** 条例で規制していくことは検討が必要。関係機関が一体となって、取組めるようにしていく必要がある。

### 図書館活動と少人数学級について

**問** 学校図書館運営充実のために、地域の方などによる「学校図書館ボランティア」の登用の考えは。また、市立図書館発行の「図書館だより」を全児童、全生徒へ配布する考えは。

**答** 「学校図書館ボランティア」の登用や「図書館だより」の配布は、検討課題である。

**問** 少人数学級に向けた、本市の取り組みは。

**答** 校長会で説明はした。今の学校の実態をみて、慎重に考えてもらっている。

## 公明党議員団

小野 喜年 今次 淳一

### 小児医療相談・児童対策について

**問** 小児科の医師が、電話を通じて夜間や休日にも相談に応じる短縮電話「#8000」の「電話相談」が16年度から始まるが、本市での取組みは。

**答** 府と協議をし、決定しだい計画をしていきたい。

**問** 児童手当の支給対象年齢が小学3年生修了までに上げられたが、対象人数は。

**答** 新小学1年生738名、2年生748名、3年生675名、合計2,161名である。

**問** 児童虐待が社会問題になっているが、本市での件数と行政の取組みは。

**答** 15年12月末で18件。早く見つけることが大事だが、専門的な機関との連携を密にするネットワークが必要だ。

**問** 子どもが安全に避難でき、保護される「子ども110番のいえ」の

協力者には無償でプレートが貸し出しされているが、移動用啓発手旗は150円が必要だ。購入団体への助成金の検討は。

**答** 手旗については地域で対応してほしい。



「子ども110番のいえ」のプレートと手旗

**三段池公園と周辺整備について**

**問** 大はらっぱ広場を災害時の避難地として活用するようだが、インフラ整備も必要ではないか。

**答** 大きな空間ができるので、緊急的な避難場所に利用できる。完成後、位置付けをしたい。

**問** 団体営ため池「小ヶ谷池」改修の設計や水路対策などの内容は。

**答** 三段池堤体改修の残土を利用し、防火用水を確保しながら、池を一部埋め立てて補強を行う。下流水路は、流下能力との整合がとれるよう吐水口を検討する。

**自民クラブ**

和田 久 永田 時夫

**第三次行政改革実施計画について**

**問** 今年度の進捗状況と課題は。

**答** 114項目の内、平成14年度末までに88項目の実施をはかり、進捗率は、約77%である。今年度は93項目が実施できる見込みである。

**雨水排水、浸水対策について**

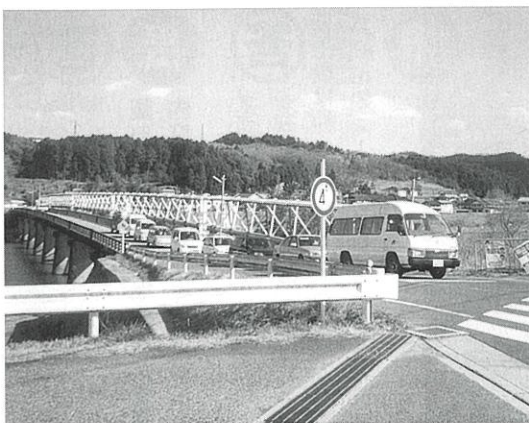
**問** 大正学区一帯の浸水対策状況は。

**答** 調査は、平成14年度から着手している。整備手法は、緊急都市内浸水対策事業とは別の手法をとらなくてはならない。国の三位一体改革で、補助金削減が言われているので厳しいが、採択に向かって努力していく。

**多保市正明寺線の事業化について**

**問** 高畑橋は幅員が狭く、重量制限もある中で、交通量が急増しており、通学路でもあるのに歩道もない交通の難所である。安全確保と利便性向上のために全面改良を望むが、今後の事業の流れは。

**答** 事業化したいが、課題が山積しているのも事実である。事業化に向けて新年度で都市計画道路の変更を検討していく。調査を行い、京都府等の関係機関と協議し、調整を進める予定である。



早急な全面改良が望まれる高畑橋

**(仮称)学苑前駅の新設について**

**問** 水内の旧国鉄官舎跡地に(仮称)学苑前駅の設置を望むが。

**答** 駅新設には多額の費用と時間がかかり、ようすを見てみる。

**自動販売機等の設置と対応**

**問** 行政財産各施設の自動販売機等の設置基準や設置料等の対応が不明確だが、対策はどうか。

**答** 各施設への自動販売機等の設置は、施設によって違いはあるが、今後は同一の対応で、電気料金等の実費をいただく。

**問** 行政施設には利用者へのサービスと利便性の向上も必要だと思うが。

**答** 自動販売機などは、業務執行に特には必要ないと思っている。

**総合福祉会館の駐車場について**

**問** 新年度での事業内容と駐車台数は。

**答** 会館前庭園用地の一部を活用し、18台分を確保して、できるだけ樹木景観は残したい。

**長田野工業団地の異臭について**

**問** 天候にもよるが、30年間異臭に悩まされている。団地内事業所の地域住民無視の対応が不安感を与えている。開かれた工業団地と企業姿勢が必要と考えるが。

**答** 防臭対策などの処置施設の見学会や環境問題を考える勉強会などを実施するよう指導する。

下六人部保育園の改築について

地域人口の増加もあり、定員超過で使用頻度が高く、傷みが激しい。保護者からの強い改築要望もあるが対策は。

財源問題もあり、国の補助採択時に順次改築に取り組む。

新政会

- 田淵 弘
- 塩見 仁
- 井上 重典
- 松本 良彦
- 杉山 金三
- 審良 和夫
- 吉見 光則
- 福島 慶太

行財政施策について

平成15年度の決算見込みはどうか。

製造業を中心とする法人税の伸びが見込まれるほか、人件費の削減や経費の節減により、黒字決算ができると考えている。

平成16年度予算の重点施策と執行方針は。

長田野工業団地などによる税収の増はありがたいことで、市民病院の改築、駅周辺整備事業、川口中学校全面改築、教育環境整備及び少子高齢化対策を重点に予算を編成した。

1市3町の合併について

議会の議員定数についてはどう考えているか。

68名の人数は合併の趣旨に沿わず、32名が妥当という意見が大半を占めている、こうした声を反映して議論されると考える。

支所については、どう考えているか。

住民説明会でも関心が強かったが、基本的には合併協議会の場に委ねたい。

市民の意見が反映される合併とは。

市としての意見をはっきり述べ、理解を求める。問題によっては、府にも意見を申ししていく。

e-ふくちやま事業について

ビジョン策定事業の考え方は。

セキュリティの確保や費用対効果などの様々な視点からビジョン策定を考え、年次計画へと進めたい。

駅周辺事業について

連続立体交差事業の状況は。

事業コストの削減により、総事業費370億円が350億円となったことで、市の負担金も減る。今後は、早急に土地利用計画を作り上げていきたい。

学校をとりまく環境整備について

学校給食で地場産米を活用する具体的な数量や手法はどうか。

週3回で年間約42トとなる。昨年までは府内のキヌヒカリ60%、祭り晴40%のブレンド米であったが、福知山産米コシヒカリ100%となる。子どもたちに、ふるさとの農業を知ってもらう環境づくりを進めていきたい。

雀部小学校運動場の拡張整備の内容はどうか。

運動場の面積は7,775㎡で、文部科学省の基準を下回り不備。拡張後は約8,500㎡となり、1周200mのコースがとれるようになる。

大型店出店計画の状況について

出店における諸問題は。

出店者側から提出されるデータが妥当なものか、関係機関と十分調査研究していく。

ふくちやま市民環境会議について

今後の会議の運営に対する考え方は。

基本計画策定後、引続き市民環境会議を中心とした新たな推進組織とパートナーシップを組み、基本計画の趣旨にそって事業に取り組んでいきたい。

学校での子どもの安全について

不審者侵入防止策で、警備員の配置の考えは。

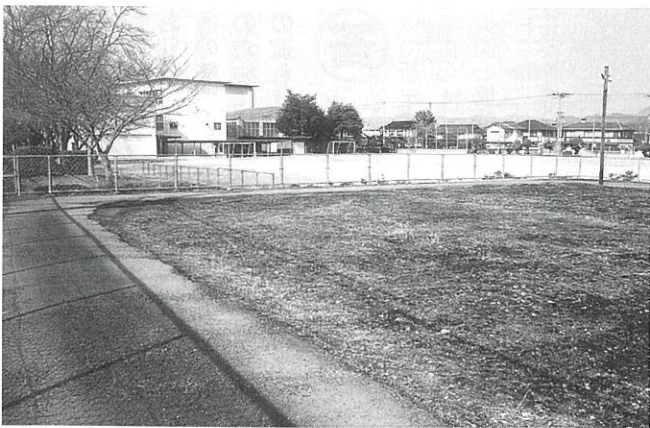
警備員は経費もかかり、現段階では考えていない。学校要望により緊急的なものから実施する。

公園事業の各施設整備について

三段池大はらっぱ広場の部分供用予定は。

平成17年度に7haの内3haの供用を予定している。

長安寺憩いの家のトイレなどの水洗化の予定と、障害者用トイレの設置や外側からの使用が可能なトイレにならないか。



拡張整備される雀部小学校運動場

**答** 平成16年度から17年度にかけて、トイレ・風呂・炊事場の水洗化工事を実施する。トイレは外側からの使用も可能とし、手すりをつける。

**福 政 会**

芦田 廣	和泉すゑ子
野田 勝康	武田 義久
芦田 弘夫	竹下 一正

**市町村合併について**

**問** 本市にとって本当の合併のメリットは何か。3町の駆け込み事業と過疎債についての考え方は。また、合併に対する京都府の指導は。

**答** 合併特例債などの有効活用により、IT事業などの重点的な大型事業を展開することが可能となる。駆け込み事業については、3町で十分に考えていただかねばならない。合併を控え、予算について基金の取崩しはいかかと思う。本市につけが押しつけられては困る。過疎債といえども負担が生じ、財政を圧迫する。起債については、府の指導があったら意見を言う。

**地産地消対策について**

**問** 学校給食に地元産の野菜を使用するなど、野菜農家の育成対策を検討する考えは。

**答** 米だけでなく野菜の普及も大切であるので、学校給食に使用できるよう考えていく。

**福知山市環境基本計画について**

**問** 市民環境会議の公募及び推せん委員数と女性の比率は。中間報告を受けての各部所の反応と計画策定の進捗状況、予算についてはどうか。

**答** 公募18名、推せん12名の計30名。その内、女性は9名で、比率は30%である。環境審議会への諮問に向け、庁内会議を進めており、予算は10万円である。

**女性専用外来について**

**問** 市民病院に女性専用外来の設置ができないか。

**答** 女性の医師が前提となり、今すぐとはいかない。専門の医師の確保が難しい。

**上六人部保育園について**

**問** 渡り廊下の雨水降り込みと園庭の排水の改善を。

**答** 廊下全体にマットを敷き詰め、安対策を講じる。園庭の排水は対策を考える。

**下六人部地域の福祉、環境の整備に関わって**

**問** 高齢者福祉拠点施設は、公設民営で民間委託することになり、連携をはかりながら施設運営をしなければならぬが、行政支援のあり方はどうか。

**答** 民間の専門性・経験を十分に生かし、業務体系の弾力的な運用の観点から、施設利用者に質の高いサービスが提供できるよう委託法人と連携をとり、努力していきたい。

**問** 下六人部地域における多保市正明寺線の新年度予算、調査業務の計画概要は。

**答** 今回の調査業務は高畑橋周辺の都市計画の変更に向けて行うものであるが、事業化の際には併せて下六人部地域内の区間についても検討したい。

**問** 職員の定員管理について

**答** 職員の削減状況は。平成12年度当初医療職を除く職員の総数は758人であったが、平成15年度当初で740人となり、3年間で18人削減した。

**問** 合併後の適正な職員数と余剰人員への対応は。

**答** 平成15年度当初の1市3町の医療職を除く職員数は、1,013人で、その内、一般行政職は616人である。また、類似団体のモデル定数によると430人であるので、180人の削減について検討が必要。余剰人員については退職を待つて不補充で、5年〜10年かけて自然減をはかる。

**市道の道路部分改良について**

**問** 市道萩原1号線の側溝にU字溝を敷設できないか。

**答** 必要性は承知している。早く取り組めるよう努力したい。

**駅南地域の安全、安心のまちづくりについて**

**問** 暴走行為等の一掃に向けての対応は。

**答** 今後も徹底した取締りを強く要請していきたい。

**問** 駅南地域に交番の設置が必要と考えるが。

**答** 住民の安心、安全を確保するため、京都府・福知山警察署等へ交番の設置を強く要望していきたい。

**福知山駅周辺整備事業について**

**問** 駅周辺整備における、それぞれの事業内容は。

**答** 連続立体交差事業は、駅舎や関連施設の協議をする時期にきた。平成18年春にはJRの高架切替や駅南口の供用を開始する。駅北再開発は優良建築物整備補助事業として、店舗の補助や採算を検討する。駅周辺整備事業は、駅北・南広場の築造について広く市民参加のワークショップで検討する。各事業は平成20年度完成予定で進めていく。

**市民病院建設事業について**

**問** 病院建設の予算減額と各年度における事業内容は。

**答** 平成15年度に一連の入札を終え、事業費を精査した結果、4億円を減額し、170億6,200万円とした。平成16年度で建物を立上げ、平成17年度で医療機器の導入を行い、平成19年にはグラントオープンとなる。

**問** 患者記録と来院者記録の管理はどうか。

**答** 看護師は患者や家族の方に接する機会が多い中で記録は大切である。情報開示が求められている中で守秘義務からはずれることがあつてはならない。

## 平成会

加藤	弘道	有	幸男
立道	正規	大西	敏博

**介護保険制度の見直しと課題について**

**問** 制度見直しに向けての考えは。

**答** 実態調査を行い、国の制度改正を受けて、平成17年度に高齢者保健福祉計画を見直していく。介護予防、リハビリテーションの充実や在宅ケア、痴ほう性の高齢者ケアを観点に考えていきたい。

**本市の農業施策について**

**問** 中山間地の農業施策と地域に根ざした共同集落営農についての考えは。

**答** 産地づくりがはかれるように地域重点作物の加算、特別調整促進加算等を水田農業ビジョンに盛り込んでおり、地域に応じた特色ある転作作物の導入をお願いしたい。

**獣害対策について**

**問** 猟期に捕獲されたシカに補助を出す考えは。

**答** 捕獲の補助は難しい。

**犯罪のないまちを願って**

**問** 高齢者や農村部を狙ったオレオレ詐欺等、様々な被害にあつているが、状況と対策は。

**答** 福知山署によると、65才以上が対象になったのは164件ある。犯罪がなくなるように地域や警察と協力して進めたい。

**不法投棄されたゴミ処理について**

**問** ボランティアで収集されたゴミの中に、市への持込みができないため、専門業者に引取ってもらわなければならない有料のゴミもあるが、何とか市で引取ってもらえないか。

**答** 市で引取することは今後の課題にしたい。

**不況対策支援事業について**

**問** 住宅改修助成制度の見直しは。

**答** 助成の方法、対象業者の範囲などを検討している。実施についてはもう少しばらく時間をいただきたい。

**将来的な学校経営は**

**問** 少子化時代になり児童数が激減したが、今後の学校経営は。

**答** 小学校の統廃合は考えていない。

**学校の安全対策について**

**問** 不審者の立入制限方策は。

**答** 全学校で無断立入禁止看板を設置した。学校からのアンケートでは、門扉、フェンス、インターホンの設置など多くの要望がある。経費の面からも緊急性、必要性を見極め整備していきたい。

**問** 侵入した不審者による不測事態への対処はどうか。

**答** 警察の協力を得て、定期的に教職員を対象に、どのように対処するか講習会を実施している。今後も計画的に実施していきたい。

**高病原性鳥インフルエンザについて**

**問** 市内養鶏農家への補助は。

**答** 国・府等の状況を見ないといけないが、市独自の補助は考えていない。

# 無会派

荒川 浩司

**地域再生推進プログラム事業**

**問** 事業の柱の一つとして「国の補助金を使った施設の有効活用」もあるが、本市の対象施設の把握と民間提案の申請方法は。

**答** 補助対象施設については、部長級で内部調整中。申請は地方公共団体を通じて行う。

**NPO法人と行政との係わり方は**

**問** 現在、本市には11のNPO法人があるが、行政との連携はどのようなになっているのか。

**答** 事業委託は、13・14年度が各1件、15年度は2件。今後は、自主性、自立性を尊重する中で、専門性や経済性を考慮し、分野に応じて各部署で対応したい。

**市道葺屋堀線自衛隊付近の工事**

**問** この事業の要望はどこから出されたのか。また、目的や住民との合意はできているのか。

**答** 直接の陳情や要望ではないが、市や地域の長年の課題であった。急勾配で道幅も狭いので、車両や歩行者の安全確保が目的。自治会を通じて理解や意見を求めている。

## 総務委員会審査報告

当委員会に負託された議第64号16年度一般会計予算ほか、12議案及び追加提案の15年度補正予算など、全15議案を審査した。

16年度予算の歳入は、市税で日本経済の景気回復の兆しによる市内法人企業の増収が見込まれる中、市税全体としては前年度比2・56%の増となった。市民税の内、法人市民税は企業の業績回復を見込み28・72%の増、個人市民税においては、給与所得の伸びが見込めず、7・08%の減となった。軽自動車税は軽四輪乗用車の販売台数の鈍化により、前年度比1・46%の減であるが、宿泊を伴う鉱泉浴場の開設により、新たに入湯税が創設され、10月1日条例施行されることとなった。

条例では、公の施設の指定管理者制度、個人情報保護条例の制定がなされた。

追加提案分では、期日前投票制度の施行、北近畿タンゴ鉄道経営対策基金の拠出、(仮称)堤防治水記念館の事業費繰越明許、などを3日間にわたり慎重に審査した。

審査を終えて、採決の結果、16年度一般会計予算については、賛成多数、他は、全員賛成で全議案原案のとおり可決された。

## 市民厚生委員会審査報告

平成16年度一般会計予算のほか11議案について慎重に審査を行った。

一般会計予算の福祉部関係では、昨年に比し、私立保育園の保育料が減少した反面、公立保育園で増えていることについて、私立は中心部に多く、母子家庭比率が高いので保育料の減免等による差があるとの説明があった。

社会福祉総務費の各種団体補助では、部落解放同盟福知山地区協議会に190万円の補助を予定しているが、以前より減額していることとであった。

病院事業会計予算では、患者数減少を見込んだ予算だが、経営面から患者2人に看護師1人という高い基準のサービス体制を構築することが健全経営につながるとの説明があった。

繰越明許費では、(仮称)高齢者地域福祉拠点施設整備事業の遅れの理由について、隣接土地所有者との調整に日数を要したこと、降雪等の気象条件により工事が遅れたのが要因であるとの説明があった。

その他、多くの議案を慎重に審査し、採決の結果、16年度一般会計予算及び国保特別会計予算議案については賛成多数、他の議案は全員賛成で、原案のとおり可決された。

## 経済委員会審査報告

当委員会に付託された議案は、平成16年度一般会計予算など14議案であった。

経済部関係では、自然休養村周辺整備事業と都市農村交流事業についての質疑に対し、現在、国定公園の指定を受ける方向で京都市と協議、素案がまとまった段階との説明があった。また、16年度から展開される新しい米政策について質疑があり、関係機関が調整し、技術指導等を行うハイレベル水田農業振興事業では、米の色彩選別機を導入し、売れる米作りも推進していると答弁があった。

商業振興事業補助金の内、(仮称)福知山産産フェア補助に係る事業に対して質疑があり、商工会議所主催で1市3町の商工業、農業等の関係団体により物産展を中心に実施される予定であるとの答弁があった。

下水道部関係では、荒河法川排水機場操作委託についての質疑や雨期の円滑な操作についての要望などがあった。

その他、経済部、下水道部、ガス水道部関係の各使用料等について、常に収納率を向上させて財源を確保するとともに、最小の経費で最大の効果を得るように強い要望があった。

以上の経過で審査を終え、採決の結果、全議案全員賛成で原案のとおり可決された。

## 文教建設委員会審査報告

当委員会に付託された議第64号平成16年度一般会計予算ほか8議案について審査を行った。

建設部関係では、緑ヶ丘地区土地管理事業の残地面積約1万2、290㎡のうち、16年度は400㎡を売却予定である。また、南陵中学校グラウンドに雨水貯留施設を設け、駅南地区の市街地排水対策事業に努めるとの説明を受けた。

また、都市計画道路多保市正明寺線調査業務、市営住宅の改築と修繕、土地区画整理事業などと併せ、まちづくり総合支援事業など多くの質疑があった。

教育委員会関係では、全小学生に警報ブザーの貸与と惇明、昭和、成仁小学校及び遷喬幼稚園に門扉を設置、また、川口中学校全面移転改築に伴い、市内の学校では初のエレベーター(9人乗り)も設ける。

なお、サポートチーム等地域支援システムづくり事業など、教育委員会事業全般にわたる質疑があった。

以上の経過で審査を終わり、採決の結果、議第64号は賛成多数、その他は全員賛成で全議案原案のとおり承認可決された。

# 議会だより 2月～4月



## 3月定例会で提出した意見書

### 高病原性鳥インフルエンザ対策を求める意見書

京都府丹波町において、高病原性鳥インフルエンザの発生が確認され、その後も近隣養鶏場や野鳥にも感染が広がるなど、関係農家はもとより国民に大きな衝撃を与え不安が広がっている。

市域の一部が半径30キロメートル以内の区域に位置する福知山市においては、移動制限が発せられると同時に対策本部を設置し、立入調査など関係機関との連携のもとに防疫対策を講じているところである。

しかしながら、現時点において周辺への感染の危険性はなお解消されておらず、関係農家や業者及び国民の食に対する不安が更に増大することが懸念される。

国においては、家畜伝染病予防法に基づく国家防疫の観点から、国による法改正を含む抜本的かつ恒久的な対策が求められるところである。

よって、国におかれては、関係農家や業者の経営の安定をはかるとともに、国民の健康や消費生活への不安を払拭するため、次の事項について特段の措置を講じられるよう強く要望する。

#### 記

- 1 防疫対策の強化及び新たな発生の未然防止のため、感染ルートの早期解明及びウイルス確認検査等の迅速化並びに調査体制の確立をはかること。
- 2 家畜伝染病予防法に基づく移動制限区域及びその周辺の養鶏農家や食鳥処理場等の経営上の損失及び流通・販売に係る損害を国の責任において全面的に補填する支援制度を早急に確立すること。
- 3 風評被害防止のため、国民並びに関連業者等に対する啓発の強化を行うなど所要の対策を講じること。
- 4 市町村の高病原性鳥インフルエンザ対策に要する経費について、財源措置を講じること。
- 5 食の安全に対する事業主の倫理観を高める指導を強化すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成16年3月16日

衆議院議長・参議院議長  
内閣総理大臣・総務大臣  
財務大臣・厚生労働大臣  
農林水産大臣・内閣府特命担当大臣(食品安全担当)

宛



議会だより編集委員会も、一層、市民の皆様親しんでいただける紙面になるよう、切磋琢磨してまいりますので、ご意見、ご要望をお寄せください。

三位一体改革に伴う国庫補助負担金や地方交付税の削減など、財政事情が厳しい中で、平成16年度の予算が決まりました。

1市3町の合併協議会も最後の詰めに入り、緊迫した協議が続けられています。私たち議員も後世に悔いを残さないよう、安心して暮らせるまちづくり、快適なまちづくり、心豊かなまちづくりを目指して、さらなる努力をさせていただきます。

市民病院の全面改築が本格的になり、福知山駅周辺整備事業も着々と進行し、「北近畿の都づくり」構想も現実的なものとなってきました。

## 編集後記

2日	京都府市議会議長会(京田辺市)
3日	熊本県八代市議会視察来市
4日	議会運営委員会
5日	全国市議会議長会基地協議会第67回総会(東京)
6日	総務委員会行政視察(橋本市)、愛知県東海市議会視察来市
9日	各派幹事会、市町村合併特別委員会、文教建設委員会管内教育施設視察
10日	全国市議会議長会第92回国会対策委員会(東京)
12日	岡山県津山市議会視察来市
17日	全国市議会議長会全国高速自動車道協議会第30回総会(東京)

18日	全国市議会議長会広域行政圏協議会役員会・第35回総会(東京)
25日	大阪府東大阪市議会視察来市
27日	議会運営委員会、経済委員協議会

18日	各常任委員会
19日	各常任委員会
22日	総務委員会
26日	定例会本会議、市民厚生委員協議会、全議員協議会
9日	議会だより編集委員会
9日	議会だより編集委員会
13日	近畿市議会議長会総会(御所市)
16日	議会だより編集委員会
22日	京都府市議会議長会事務局長会
30日	各派幹事会